様式第３１号（第３０条関係）

工作物の計画認定申請書

　年　　月　　日

宗像市長　あて

申請者　住所

　　　　　氏名

　宗像市景観条例第３３条第１項の規定により、下記のとおり計画の認定を申請します。

記

１　建設等工事主等の概要

（１）建設等工事主

　　イ　氏名のフリガナ

　　ロ　氏名

　　ハ　郵便番号　〒 －

　　ニ　住所

　　ホ　電話番号

（２）設計者

　　イ　資格　　　　　　　　　（　　　）建築士　　（　　　）登録第 号

　　ロ　氏名

　　ハ　建築士事務所名　　　　（　　　）建築士事務所　 （　　　）知事登録第 号

　　ニ　郵便番号　〒 －

　　ホ　所在地

　　ヘ　電話番号

（３）工事監理者

　　イ　資格　　　　　　　　　（　　　）建築士　　（　　　）登録第 号

　　ロ　氏名

　　ハ　建築士事務所名　　　　（　　　）建築士事務所　 （　　　）知事登録第 号

　　ニ　郵便番号　〒 －

　　ホ　所在地

　　ヘ　電話番号

（４）工事施工者

　　イ　氏名

　　ロ　営業所名　　　　　　　建設業の許可（　　　　　　）第　　号

　　ハ　郵便番号　〒 －

　　ニ　所在地

　　ホ　電話番号

２　計画の内容

（１）工作物の建設等の場所

　　イ　地名地番　宗像市

　　ロ　重点区域の区分　　□景観重点区域Ⅰ　　□景観重点区域Ⅱ

（２）工作物の建設等の種別

□新設　□増築　□改築　□移転　□外観を変更する修繕　□外観を変更する模様替　□色彩の変更

（３）工作物の概要

　　イ　種類及び用途

　　ロ　構造　　　　　　　　　　　　　造　　　一部　　　　　　　　　　　　造

　　ハ　最高の高さ

　　ニ　長さ（幅・延長） 　　　　　　　　　　　 ｍ

　　ホ　築造面積　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㎡

（４）工作物の形態意匠の内容

　　イ　表面仕上げ　【仕上（材料・方法）】

【色彩（マンセル値）】

　　ロ　景観に配慮した内容

【位置配置】

【高さ】

【その他】

（５）着手予定日　　　　　　年　　　月　　　日

（６）完了予定日　　　　　　年　　　月　　　日

（７）その他必要な事項

（８）備考

備考

１　申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

２　設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。

３　工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。

４　変更申請を行う場合には、２（７）に変更の概要を記載すること。

５　行為の名称又は工事名が定まっているときは、２（８）に記載すること。

（注）　該当する□にレ印を付けること